

令和3年度浦添市スポーツ協会運営方針（案）

1 はじめに

本会は「幼児・児童・生徒や高齢者及び体の不自由な人々など、本市に在住する全ての市民がスポーツの恩恵が享受でき、健康で明るい市民の育成」を活動方針のもと、「浦添市自治会対抗総合体育大会の充実」と「沖縄県民体育大会の上位入賞」を施策の2本柱として活動を展開しています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止により「第35回浦添市自治会対抗総合体育大会」の総合表彰は行いませんでしたが、野球、ゴルフ及びグラウンド・ゴルフ競技は感染防止対策をしっかりと、自治会対抗の大会を開催したことは評価されます。また、共催事業では駅伝競走、バレーボール、ソフトテニス、サッカー及びソフトボール教室も同様に実施しています。

「第72回沖縄県民体育大会」は次年度に延期されましたが、ゴルフ競技は沖縄県ゴルフ協会による市郡対抗戦が実施され、6位入賞を果たしております。

令和2年度の本会の功労賞等表彰は、グラウンド・ゴルフ協会から推薦のあった交野桂子氏、豊里りえ氏の2名を功労賞として、令和3年度総会の場で表彰することとしております。また、本会事務局長の嘉手苺清三氏が、(公財)沖縄県スポーツ協会表彰でスポーツ功労賞を受賞しました。

前年度、加盟競技団体に負担してもらった(公財)沖縄県スポーツ協会への加盟負担金については、本会の自主事業として浦添運動公園内の飲料自動販売機の管理手数料により支援措置して頂きました。

スポーツ少年団については、バスケットボール、ハンドボール、バレーボールなど一部交流大会を実施した種目団体もありましたが交流祭は実施できませんでした。今後とも、勝利至上主義からの脱却等、小学生スポーツ活動の適正化を目指し、市教育委員会と連携し取り組んでいきます。

令和3年度は、本市スポーツの普及奨励と愛好者相互の親睦を深め、浦添市、浦添市教育委員会や(一社)浦添市身体障がい者福祉協会などと連携すると共に、浦添市体育施設指定管理者に本会活動の理解を得ながら、次の方針で本会を運営します。

2 運営方針

- (1) 幼児児童生徒や高齢者及び体の不自由な人々など、本市に在住する全ての市民がスポーツの恩恵が享受でき、健康で明るい市民の育成に寄与できる施策を展開する。
- (2) 加盟団体の活性化を促し、連携を一層深めるとともに、開かれた運営を目指す。
- (3) スポーツ人口の拡大と競技力の向上について、少年のスポーツ活動の適正化など組織が一体となって取り組む。
- (4) 浦添市・市教育委員会や浦添市身体障がい者福祉協会などと連携を深め、市民に愛される組織づくりを目指す。

3 具体的施策

- (1) 「浦添市自治会対抗総合体育大会」の一層の充実を図るため、自治会長の皆様方との連携を深めるとともに、加盟競技団体連絡会議の活性化など組織強化に取り組む。
- (2) 沖縄県民体育大会の監督・選手を早期に決定し、本会が一体となって男女総合優勝を目指す。
- (3) 賛助会員(法人・個人)制度など、自主財源の確保について検討する。

- (4) 市内小・中・高校スポーツ及び社会人スポーツとの有機的連携について検討する。
- (5) 講習会等を開催し、指導者や選手の資質の向上を図る。
- (6) 市内のスポーツ愛好者の親睦を深め、本会を円滑に運営するため、スポーツ愛好者懇親会を開催することや、本会の役員 OB 等を中心に「浦添市スポーツマスターズクラブ」の活動を促進し、スポーツ振興についての助言を頂く。
- (7) 本市スポーツの振興に顕著な功績のある者を表彰し顕彰する。
- (8) 本市のスポーツ施設の充実とスポーツの振興について、効果的に推進されるよう浦添市・市教育委員会や浦添市身体障がい者福祉協会など一層連携を深める。
- (9) スポーツ少年団の加入促進と適正な育成活動を支援する。